

「出題の意図」

選抜区分	2025（令和7）年度（選抜区分：学校推薦型選抜） 国際環境工学部 環境化学工学科（科目名：総合問題・面接）
出題の意図 （評価のポイント）	【総合問題】 第1問（環境に関する科学） 廃棄物処理プロセスにかかわる化学反応を題材に、電離、平衡、化学量論に関する基礎学力および計算力を問う問題である。 問1 説明文中で表される化合物を基にした化学反応式またはイオン反応式を、電離や化学的な性質および化学量論を考慮した上で、示させる問題である。 問2 説明文で示される数式を基に、描かれるグラフを論理的に導く思考力および計算力を問う問題である。 第2問（化学） 化学プロセスにかかわる化合物を題材に、化学量論、酸化還元反応、理想気体、熱化学に関する基礎学力および論理的思考力を問う問題である。 問1 硫酸製造を題材として、製造プロセスにかかわる化学反応式、硫酸の性質や化学反応、濃度に関する理解力を問う問題である。 問2 エチレンの燃焼を題材として、その化学反応式や物質量的変化を把握して、理想気体の状態方程式への応用力を問う問題である。 問3 生成エンタルピーや燃焼エンタルピーなど熱化学に関する計算力を問う基本的な問題である。 【面接】 集団面接を行った。本学への志望動機、推薦選抜での入学を希望する理由、就学意欲、将来の進路などを最初に説明してもらい、その後、基礎的な化学の知識、環境科学技術に関する基本用語などについて質疑を行い、基礎学力、意欲、コミュニケーション能力等の項目について評価した。